

ミュージアム・パスポート会員募集中

ふくやま美術館友の会では、美術館をもっと楽しみたい方のために、ミュージアム・パスポート会員を募集しています。当美術館の所蔵品展がフリーパスになるほか、いち早く情報を入手できる催し物案内の送付、ショップやカフェでの割引など、さらに美術館を身近に楽しんでもらえる特典がいっぱいです。



年会費	一般会員 3,000円 学生会員 1,500円 特別会員A 20,000円 特別会員B 10,000円
特典	所蔵品展・特別展無料観覧（※会員の種類で無料回数が異なります。【例】一般会員は特別展が年4回無料）、美術館に関する情報提供、当館ミュージアムショップやカフェの割引、提携美術館・施設での入館料の割引など。
お問合せ	ふくやま美術館友の会事務局 TEL 084-932-2345

インフォメーション

◎ふくやま美術館（JR福山駅北口から西へ400m）

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4番3号
TEL 084-932-2345 FAX 084-932-2347
http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyama-museum/
Twitter: @fukuyama_bi

駐車場	68台（特別展、所蔵品展をご観覧のお客は1時間無料）
休館日	月曜日（祝休日の場合は開館、その翌日は休館）、年末年始
開館時間	9:30～17:00 ※特別展開催中の場合、夜間開館あり
観覧料	所蔵品展／一般310円（250円）※（ ）内は有料20名以上の団体料金 ※特別展の観覧料は別に定めます。 ※特別展・所蔵品展ともに高校生以下無料。

◎ふくやま書道美術館（JR福山駅南口から西へ約600m）

〒720-0067 広島県福山市西町一丁目1番1号 エフビコムR8階
TEL 084-925-9222 FAX 084-925-9223
※2020年9月以降は、ふくやま美術館へお問い合わせください。
http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyama-syodo/

駐車場	福山エフビコムR8第1、第2、第3駐車場（特別展、所蔵品展のお客は2時間半無料）
休館日	月曜日（祝休日の場合開館、その翌日は休館）、年末年始
開館時間	10:00～19:00
観覧料	所蔵品展／一般150円（120円）※（ ）内は有料20名以上の団体料金 ※特別展の観覧料は別に定めます。※特別展・所蔵品展ともに高校生以下無料



山陽自動車道福山東インターから車で20分

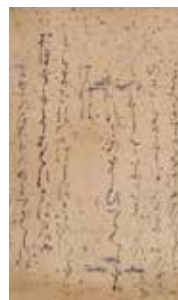
所蔵品展

春季所蔵品展 「珠玉の名品」

特別展 特別展
ふくやま書道美術館特別展
「生誕120年 桑田笹舟展」連携企画
桑田家コレクション～古筆の美

4月9日(木) ▶ 6月28日(日)

当館の核となる岸田劉生などの近現代美術作品をはじめ、福山市名誉市民でかな書家くわたささふねの桑田笹舟氏のご遺族より、2020年に寄贈を受けた古筆コレクションを展覧します。



重要美術品《鳥丸切》

夏季所蔵品展

「ふくやま美術館デザインコレクション」

7月1日(水) ▶ 9月13日(日)

画家や建築家として活躍しつつ、デザインの分野でも優れた実績を残しているジヤコモ・パツラや武田五一の作品を中心に、ふくやま美術館のデザインコレクションを紹介します。



フランク・ロイド・ライト《帝国ホテルの机》1920年頃

秋季所蔵品展 「かわいい？作品たち」

9月16日(水) ▶ 11月29日(日)

本来的な意味を超え、現代日本文化を象徴する美的判断として多用される「かわいい」。本展では、「かわいい」作品たちを通して、この不可解な言葉の深淵を探ります。



草間彌生《私の犬のリンリン》2009年（寄贈：KDDI株式会社）

冬季所蔵品展

「福山の工芸 一門田篁玉・祐一父子の竹工芸を中心に」

12月9日(水)

▶ 2021年4月4日(日)

福山市駅家町出身の竹工芸家、門田もんでん篁玉こうぎょく(1916-)と、その子、門田もんでん祐一ゆういち(1942-)の作品を中心として、金工、木工、陶芸など、福山ゆかりの工芸を紹介します。



門田篁玉《波の華》1977年

EXHIBITION 2020

2020 2020 2020
ふくやま美術館
FUKUYAMA MUSEUM OF ART
展覧会カレンダー



ギュスターヴ・クールベ《波》(部分) 1869年

刊行25周年記念
にじいろのさかな 原画展
 マーカス・フィスターの世界
 4月11日(土) ▶ 6月7日(日)

休館日 月曜 ※5月4日(月・祝)は開館、5月7日(木)は休館
 開館時間 9:30~17:00 ※5月29日(金)、30日(土)、6月5日(金)、6日(土)は19:00まで開館
 観覧料 一般1,000円(800円)、高校生以下無料 ※()内は前売りまたは有料20名以上の団体料金

にじいろに輝くうろこを持つさかな「にじうお」と海に住む仲間たちとの交流を通して、友情や愛情、やさしさや思いやりの大切さなど、さまざまなメッセージを送り出している大ベストセラー絵本『にじいろのさかな』。その作者であるマーカス・フィスターの絵本原画展がふくやま美術館にやってきます。まるで絵本の中にあるような体験ができるCG映像とともに、にじみをかかせた美しい絵本原画の世界をお楽しみください！



マーカス・フィスター『まけるのもだいじだよにじいろのさかな』表紙原画 2017年 ©Marcus Pfister/KODANSHA



教育普及事業

第50回世界児童画展

8月1日(土) ▶ 8月11日(火)

世界の児童画と、国内・県内の児童・生徒の優秀作品を展示します。



第12回ふくやま子ども「生きる」美術展

2021年 3月6日(土) ▶ 3月14日(日)

児童・生徒のそれぞれの「生きる」をテーマとして個性豊かに描いたみずみずしい作品の中から、受賞作品を展示します。



佐川美術館コレクション
 生誕90年 **平山郁夫が描く 世界遺産展**
 7月11日(土) ▶ 8月30日(日)

休館日 月曜 ※8月10日(月・祝)は開館、11日(火)は臨時開館
 開館時間 9:30~17:00 ※8月21日(金)、22日(土)、28日(金)、29日(土)は19:00まで開館
 観覧料 一般1,000円(800円)、高校生以下無料 ※()内は前売りまたは有料20名以上の団体料金

日本画壇を代表する画家、平山郁夫 (1930-2009) は、仏教伝来とシルクロードを生涯のテーマとして描くとともに、世界各国の文化財を国際的な協力のもとで保護するための平和貢献活動をライフワークとしていました。本展は、「アンコール遺跡」「南京城壁」「比叡山延暦寺」など、平山が視察や調査で訪れた際に取材し、描いた作品群の中から、世界遺産をモチーフにした作品約70点を紹介するものです。



平山郁夫《宮島》1997年 佐川美術館

スクール・プログラム 《小中学生対象プログラム》



対話形式の鑑賞

クラス単位にわかれ、学芸員やボランティアが先生と連携し、児童・生徒の発言を引き出しながら鑑賞します。

お問合せ：ふくやま美術館 TEL084-932-2345 (火~日曜日の8:30~17:00)

ひろしまトリエンナーレ 2020 in BINGO 開催会場

9月12日(土) ▶ 11月15日(日)

クールベと海

12月19日(土) ▶ 2021年 2月21日(日)

休館日 月曜 ※1月11日(月・祝)は開館、12月29日(火)~1月1日(金・祝)、1月12日(火)は休館
 開館時間 9:30~17:00
 観覧料 一般1,000円(800円)、高校生以下無料 ※()内は前売りまたは有料20名以上の団体料金

現実を理想化する絵画を否定し、「あるがまま」の姿を人々の前にさらし、フランス絵画史上最も革新的な画家のひとり知られる、ギュスターヴ・クールベ (1819-1877)。このレアリズム画家が描く自然には、人に支配されえない圧倒的な力強さと、同時に人によって支配され、変化させられる現実が表現されています。本展は、画家が後年に繰り返し描いた海に着目した展覧会です。クールベが生きた19世紀は、海と人との関係が大きく変わる時代でした。海を畏怖の対象として捉えたウィリアム・ターナーなどのロマン主義海景画、より身近な存在としての海を描いたクロード・モネなどの印象派絵画とともにクールベが描く迫真的な海の作品を紹介することにより、この画家の同時代性と特異性を探ります。



ギュスターヴ・クールベ《波》1869年 愛媛県美術館



ギュスターヴ・クールベ《エトルト海岸、夕日》1869年 新潟県立近代美術館・万代島美術館



クロード・モネ《サン=タドレスの海岸》1864年 栃木県立美術館

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月					
4/11 特別展「にじいろのさかな 原画展 マーカス・フィスターの世界」	~ 6/7	7/11 特別展「佐川美術館コレクション 生誕90年 平山郁夫が描く 世界遺産展」	~ 8/30	9/12 ひろしまトリエンナーレ 2020 in BINGO 開催会場	~ 11/15	12/19 特別展「クールベと海」	~ 2/21	3/6~3/14 第12回ふくやま子ども「生きる」美術展	4/9 春季所蔵品展「珠玉の名品」	~ 6/28	7/1 夏季所蔵品展「ふくやま美術館デザインコレクション」	~ 9/13	9/16 秋季所蔵品展「かわいい? 作品たち」	~ 11/29	12/9 冬季所蔵品展「福山の工芸 一門田童玉・祐一父子の竹工芸を中心に」	~ 4/4